

新しい風

平成28年7月8日発行
 発行責任者 小宮國暉
 事務所 羽村市羽東1-2-9
 TEL・FAX:042-554-1555

6月定例議会を終えて〔平成28年第2回〕

- ◆ 議会等の活動報告
- ◆ 一般質問 『市政を問う』
- ◆ 本会議審議事項、
- ◆ 議員提出議案 反対討論要旨
- ◆ 皆さまの声、特集 玉川水神社



6月議会日程

活動日	内 容
5月30日、6月15日	議会改革推進委員会
6月1日	議会運営委員会（6月議会日程、議案取扱審議）
6月6日	会派新しい風政策研究会、庁内関係部長出席（市長提出議案他）
6月9日	定例議会初日・一般質問 小宮1人目午前：高田3人目午後
6月10日～16日	本会議一般質問、14日市長提出議案議決、16日補正予算審議議決
6月13日	経済委員会（市民インタビュー、観光分野） 対象（観光協会会長他ボランティアの方）6月22日動物公園にて実施
6月17日	厚生委員会（陳情1件）審議議決（趣旨採択、継続審議少数）
6月24日	議会運営委員会、議員提出議案3件取扱（最終日審議--意見書2件、決議1件）
6月28日	定例議会最終日（陳情1件、議案審議議決）経済委員会（行政視察先協議）

教育・福祉・環境・コミュニティ・防災分野での活動

4月

- ◆チューリップ保育所入園式◆小作台小入学式◆羽村一中入学式
- ◆本一東寿会総会◆9日、10日八雲神社春季例大祭
- ◆金刀比羅神社春季例大祭◆羽村市教育研究会総会
- ◆ゆとろぎ協働運営市民の会事業報告会
- ◆コールひまわり35周年記念コンサート◆西小PTA総会◆小作台小PTA総会
- ◆小作台西町内会総会◆東地区委員会総会◆明るい社会づくりを進める会定期総会
- ◆シニアクラブおざく台西 総会◆総合体育大会開会式◆小作台西福祉委員会
- ◆郷土研究会「介山忌」

“新しい風”小宮・高田はそれぞれ多くの行事に参加し、地域活性化に取り組んでいます。

5月

- ◆護国神社春季例祭◆熊本地震義援募金活動羽村駅頭（明るい社会づくりを進める会）
- ◆ライオンズクラブ薬物乱用防止教室（武蔵野小）◆ライオンズクラブ25周年記念式典
- ◆羽村市福祉チャリティゴルフ大会◆福島県人会総会◆商工会通常総代会

- ◆市民活動団体交流会◆体育協会事業報告会◆運動会（小作台小・西小・武蔵野小・東小）
- ◆横田羽村友好クラブ 10 周年記念◆本町第一・小作台西町内会市内一斉美化運動
- ◆武蔵野小 P T A 総会◆三中 P T A 総会◆一中 P T A 総会◆江尻南美スプリングコンサート
- ◆はむら健康の日◆運動会（栄小・松林小・富士見小）◆文化協会総会
- ◆玉川水神社屋根他調査修繕検討会（水源愛護会）◆東京都水道局打合せ

6 月

- ◆高齢者レクリエーション◆環境フェスティバル◆福祉文化祭 ◆住宅デー（東京土建）
- ◆苗取り体験・田植え体験（地区委員会）◆羽村市 P T A 連合会総会◆ライオンズクラブ「薬物乱用防止イベント」◆東地区少年少女球技大会◆羽村市水防訓練◆並木心市政報告会
- ◆羽村市神社総代会◆羽村駅西口地区計画説明会◆羽村駅西口土地権利者の会定期総会
- ◆伝統文化交流事業「羽村太鼓」「おわら風の盆」他◆ほたる観察会◆羽三協定期総会
- ◆障害者スポーツレクリエーション◆羽村市防衛協会総会◆稲荷神社水無月の祓祭
- ◆ライオンズクラブ薬物乱用防止看板披露式

7 月

- ◆明るい社会を明るくする運動キャンペーン
- ◆玉川水神社「屋根等調査修繕検討説明会」（水源愛護会）



護国神社「浦安の舞」



環境フェスティバル



熊本地震義捐金募金（明社会）



羽村駅前にて

～市政を問う～

小宮國暉

1. 羽村らしい地方創生の飛躍に向けて

質問 昨年策定した「羽村市長期人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生計画」を、今後どのように推進していくのか。また具体的な推進体制についての考え方の中に、いわゆる総合的品質管理（TQC）の手法を取り入れたらいかがか。

市長 ご提案のTQC(ティーキューシー)（トータルクオリティコントロール）ではありますが、「製品の品質管理のために、製造部門、営業や設計などの全部門にわたり、経営者を始め、管理職や担当者までの全員が、密接な連携のもとに品質管理を効果的に実施していく」とするビジネスマネジメントの手法であると認識をしている。

外部委員で構成する「まち・ひと・しごと創生計画懇談会」に数値目標等の達成状況の検証をお願いすることにより、PDCAサイクルのもと、計画を推進しているので、TQCの手法は、現行の計画の推進体制の中に取り入れられていると考えている。

「羽村市長期人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生計画」の具体的事業内容について

質問 平成 27 年度一般会計補正予算（第 7 号）に計上し、今年度に繰り越した「創業力強化支援事業」について、i サロンのこれまでの利用状況や、予算化された「創業支援体制の強化、創業支援拠点の充実、創業支援事業の充実」について進ちょく状況を伺う。

市長 市では創業支援事業計画を策定し、本年 5 月 20 日付けで国の認定を受けるとともに、中小

企業診断士2人を創業支援コーディネーターとして、年間120日間、産業福祉センターに配置し、事業を展開している。創業希望者向けのセミナーの実施は、本年度は、販路開拓、経営、人材育成などの科目を設定し、年間11回の開催を計画しており、去る5月26日に実施したセミナーには、18人が参加いたしました。

質問 昨年度は、はむら夏まつりでイルミネーションを使ったにぎわいの創出を行ったが、今年度の予定は。また一連のイルミネーション事業として小作駅東口広場においてイルミネーションイベントを実施したが、今年度の計画は。

市長 今年の第41回はむら夏まつりについては、「夢」をテーマに、地域の皆様が夢を膨らませ、夢の実現を目指す祭りを演出していきたい。その演出の一つとして、7月上旬から羽村駅東口及び西口周辺に、昨年より2万球多い、8万球のイルミネーションを装飾し、祭りムードを盛り上げていきたい。また、「はむらイルミネーション」については、本年9月24日と25日に計画されている第16回はむらふるさと祭りとも連続性を持たせ、10月に実施する方向で、実行委員会を設置し、検討していく



質問 サイクリングステーションに関する検討の状況は。

市長 庁内において、羽村市を訪れるサイクリストからの意見聴取、設置場所、建設及び運営に係る民間活力の導入の方向性、特定財源の確保、商工会や観光協会との意見交換を通じた検討を進めている。本年9月を目途に基本構想を取りまとめ、それに基づき具体的計画案の策定を進めたい。

質問 羽村らしい魅力の発信に向けて、来訪者や定住者の増加につながる方策をどのように考えているか。

市長 今年度から取り組んでいる羽村市のシティプロモーションでも、「まち・ひと・しごと創生計画」に基づき、若い子育て中の家族の「定住人口の増加」を目標とし、「市民の皆様が羽村市に住み続けたいと思う羽村市の価値」を、他の地域と差別化された羽村市ならではの魅力として、様々なメディアを通じて発信し、来訪者や定住者の増加につなげてまいります。

質問 今年度はオリンピックイヤーであり、東京2020大会に向けての機運を醸成していくためにも重要な年である。庁内の組織とともに、市民の方にも参画してもらおうプロジェクトの立ち上げも視野に入れて、取り組まれてはいかがか。

市長 平成28年第1回定例会における小宮議員の一般質問でもお答えしたが、市においても、本年4月から、企画総務部内に東京オリンピック・パラリンピック準備室を設置するとともに、5月には、副市長を委員長とする庁内検討委員会を設置し、「羽村市における東京2020(ニ-ゼロニ-ゼロ)オリンピック・パラリンピック競技大会に関する取組基本方針」を策定した。市民参画によるプロジェクトの立ち上げも視野に入れた検討を進めてまいります。



2. 新たな羽村市の発展に向けチャレンジできる産業振興を目指して

要旨 近年、経済のグローバル化、地域間・都市間競争の激化など、市を取り巻く社会経済情勢大きく変化するとともに、市内大手企業の移転、大規模商業施設の出店計画など、大きな変動の期にあると言える。こうした社会経済の転換期にあって、改めて、市の産業の現状と課題を明かにし、今後の施策の方向性や具体的な方策を示すための「羽村市産業振興計画」が平成28年月に策定された。市の産業が持続的な発展を遂げるため、この計画を掘り下げ、基軸にして街の活力とにぎわいの創出を図っていくことが必要かつ重要との観点から、以下、質問する

質問 羽村市長期総合計画実施計画にある、庁内推進委員会（仮称）の設置および運営はどのようなものか。羽村地域産業振興懇談会ではどのように進行管理されていくのか

市長 羽村地域産業振興懇談会と連携し、庁内推進委員会における進捗状況の報告等に対し、専門的機関の見地から意見を求めることで、計画の継続的な推進及び改善につなげていく。

質問 商業、工業、農業、観光など異なる産業分野間の横断的な連携とともに「産・学・金・労」「福祉・教育・コミュニティ」との切り口の中から、新たなまちの活力やにぎわいが創出できると考えるがいかがか。

市長 ご提案の「産・学・金・労・福祉・教育・コミュニティ」のマッチングにより、商工農観の技術やノウハウなどを活かす検討を行う。

質問 観光振興の柱である「花と水のまつり」では、今回過去最大の観光客数があったと聞いているが、市の観光資源として今後どのように拡充を図っていく考えか。今後の「花と水のまつり」の充実に向け、魅力発信についてどのように考えているか。

市長 羽村に春の訪れを告げる「花と水のまつり」は、多くの観光客を市内外から迎える貴重な観光資源であり、より一層の集客に結び付くよう、観光協会と連携し、組織体制や受け入れ態勢の強化、事業内容の充実にも努めるとともに、羽村市公式キャラクターはむりんやSNS（エスエヌエス）を最大限活用し、羽村の魅力発信に力を注いでまいります。

質問 今年は数多くのテレビや新聞に取り上げられ、多くの観光客が訪れたが、その一方で、渋滞問題や駐車場確保など、来場者の交通アクセスに課題が残されたと聞いている。来年度に向け、どのような対策を考えているのか。

市長 今後の対策は、主催者である観光協会と協議し、特に来場者が集中する週末の土曜日・日曜日においては、公共交通機関の利用の周知、市の公共施設駐車場の利用、工場や事業所等の土地の借用などについて検討する。まつり会場と駐車場を結ぶシャトルバスの運行など、観光協会と連携した対策を講じていきたい。



1. 小作駅東口の環境改善と賑わいの創出などについて

要旨 小作駅東口の環境改善は以前から市民の要望が強い。その対策と共に、駅周辺の賑わいの創出について以下伺う。

質問 小作駅東口周辺の環境改善への対策は。

市長 無料案内所や客引きなどによるトラブルについては、街頭防犯カメラの設置など、駅周辺の環境改善や防犯対策に取り組んできました。今後も、福生警察署にパトロール及び取締まりの強化を要請するなど、粘り強く対応して行く。

質問 今後の「年末繁華街防犯等パトロール作戦」について伺う。

市長 昨年度は、町内会・自治会、地域の活動団体、防犯関係団体、福生警察署などの行政機関が一堂に会し、総勢234人が参加して実施しました。今年度は、曜日ごとのパトロールを実施する計画です。なお、パトロールの開始時間については、各団体と調整し、最も効果が得られる形を検討する。

質問 消火栓の前の違法駐車への対策について伺う。

市長 交通安全推進委員、「パトロールセンターはむら」によるパトロール等や福生警察署に対しても駐車違反の取締りの強化を強く要請して行く。

質問 小作駅周辺の賑わいの創出について伺う。

市長 小作駅東口広場は、毎年、はむらふるさと祭りをはじめ、七夕飾り、盆踊りなどが行われ、昨年度は、イルミネーションの装飾など、小作駅周辺の賑わいの創出に努めてきました。今年度も、来訪者が羽村市を定住地として選んでもらえる街づくりを目指し、小作駅周辺の賑わいの創出に努める。



質問 東芝青梅事業所の閉鎖の状況について伺う。

市長 市では、昨年12月21日付けの「青梅事業所の閉鎖・売却」の方針を受け、青梅市との連名で株式会社東芝に対し、本年3月11日付けで「事業所の存続」に関する要望書を提出しました。3月14日付けで、東芝から「青梅事業所の閉鎖は会社の存続をかけた構造改革の一環として重要な施策に位置付けており、地元や従業員に対する影響に配慮して、今まで以上に丁寧に対応していきたい」との回答を受けています。その後、5月9日には、今後の取り組み方針について説明を受け、現在、事業グループの移転、社員の移籍や転籍、配置転換、早期退職の募集などを進めていると聞いている。



質問 羽村市民への影響を最小限にする対策について伺う。

市長 羽村市内には東芝青梅事業所と取引のある企業が複数存在し、小作駅周辺の商店や飲食店等でも売り上げへの影響などが懸念されます。市では、会社を退職される社員の再就職については、商工会やハローワークと密接に連携し、青梅市とも連絡を取り合い、東芝には適切な情報提供と対応を求めています。

2. 羽村市の特色である動物公園などを活用した知名度アップについて

要旨 羽村市の知名度アップへの課題はいろいろ考えられるが、動物公園や市内在住の芸術家の方々の活用を検討したらいかがか。以下、質問する。

質問 羽村市動物公園のリニューアル計画の概要について問う。

市長 昭和53年5月の開園から38年が経過し改修工事を行います。工事の内容は、外柵の取り換え、管理事務所の建て替え、正門の改修、松林小学校側へのトイレの新設などで、平成28年度に設計、29年度から2か年で工事を行う予定です。設計にあたっては動物公園のイメージアップにも取り組みます。

質問 動物公園の知名度アップとして、市内在住の絵本作家やイラストレーターのSANAさんとのコラボレーションを企画するのは良いと考えるが、いかがか。

市長 動物公園では、これまでも市内在住の芸術家とのコラボレーションを実施しており、児童文学作家との絵本や児童図書の原画展や、講演会等を実施しており、今後は動物公園関連事業でのコラボレーションについても依頼していきます。

SANAさんについては、様々な活動をされているアーティスト・イラストレーターで、ゆとろぎ開館10周年記念事業「さなの森のゆかいな動物展」のほか、産業祭のポスターやにぎわい商品券のイラストデザインにもご協力をいただいておりますので、動物公園改修工事に際しては、建造物へのイラストの展示などについて、協力を依頼していきます。



質問 動物公園の認知度を高めるため、遠足候補地としてダイレクトメールを出すべきと考えるが、いかがか。

市長 ダイレクトメールの発送も含め、これまで以上に創意工夫を凝らし、認知度の向上と施設利用のPRに努めていきます。

質問 羽村市の認知度が多摩26市中最下位であり、対策を問う。

市長 市の認知度の向上のためには、羽村市の魅力を市外の人に知っていただくことが重要で、様々な媒体を活用し、実効的な情報発信に努めます。

質問 シティプロモーションのターゲットについて問う。

市長 今年度から取り組む羽村市のシティプロモーションでは、「まち・ひと・しごと創生計画」に基づき、若い子育て家族の「定住人口の増加」を目標とします。

質問 動物公園などは若い世代の定住促進のPRになると考えるが、いかがか。

市長 動物公園の活用や、羽村第一中学校の吹奏楽部が全国大会で金賞を受賞した音楽のあるまちづくりの成果などは、子育て家族が定住地を探す際の付加価値となり、羽村市の知名度を高めるものと捉えています。今後、シティプロモーションを推進する中で、具体的方策を検討していく。

本会議審議：〔6月9日～6月28日〕

区分	委員会	番号	案 件 名	採択・賛否等	
				新しい風	全体
(市長 提出 議案)		35号	専決処分の承認を求めることについて〔羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例・平成28年3月31日専決〕	賛成	可決
		36号	羽村市堰下レクリエーション広場条例の一部を改正する条例	賛成	可決
		37号	羽村市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	賛成	可決
		38号	羽村市営駐車場条例の一部を改正する条例	賛成	可決
	補正 予算	39号 ～44号	平成28年度羽村市一般会計補正予算（第1号）、国民健康保険事業会計、介護保険事業会計、福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計、下水道事業会計、水道事業会計	賛成	可決
		45号	羽村堰下橋耐震補強等工事請負契約について	賛成	可決
		46号	損害賠償額の決定について	賛成	可決
		47号	訴えの提起について	賛成	可決
		48号	平成28年度羽村市一般会計補正予算（第2号）	賛成	可決
(陳情)	厚生 3号	住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて「受動喫煙防止条例」の早期制定を求める陳情書	趣旨採択	趣旨採択	
(議員 提出)	議員 提出	3号	舛添前都知事の政治資金などをめぐる一連の公私混同疑惑に対する全容解明と都政の一日も早い正常化を求める決議	反対	可決
		4号	政治資金規正法の改正を求める意見書	賛成	可決
		5号	繰り返される米軍人・軍属による重大犯罪に関する意見書	賛成	可決

議員提出議案第3号反対討論要旨 28年6月議会

議員提出議案第3号 『舛添前都知事の政治資金などをめぐる一連の公私混同疑惑に対する全容解明と都政の一日も早い正常化を求める決議』に反対の立場としての討論をおこないます。

この提出された決議案には、まず前段において「【政治資金や公用車使用の公私混同疑惑】について、明確な説明責任を果たすことなく、辞職した」。ことを非難しておりますが、自ら辞職を決意し辞職したという事は、さらなる都民、国民に悪影響を懸念し、反省し、自ら最大の責任をとった事になると考えます。さらに、【今後も公の場での全容解明を強く望むと共に前都知事個人に説明責任】を求めておりますが、説明責任とは何なのか、その範囲、時期、内容、規則との、法律上での解釈等、軽がるしく使用してはなりません

はたして【東京都の行政当局それを監視している都議会、監査機能、さらに法に触れていれば{告発}という手段も用意されているのが社会の仕組みであります。それ故、自分たちが選んだ都知事がこの様な事態になった事そのものに自ら反省しなければなりません。さらに【オリンピック、パラリンピック開催都市となる都政の混乱】は著しいと言及しているが、混乱しているのは、都議会の党利、党略的な一連の動きであると言わざるを得ない。この様な動きに迎合しているとも思われるような、本決議案を、【羽村市議会としての決議】とすることは賛成できません。

議案45号 羽村堰下橋耐震補強等工事請負契約について

本件は当初27年度完成として予算をたてたが、競争入札において「不調」に終わり、その結果、繰越追加予算を組み28年度完成としての契約。制限付き一般競争入札。

請負者 (株)島田組 請負金額 164,160千円 工期 契約～29年3月24日
(工事中は通行可)

皆様の声

要望事項が実現されました

○昨年の6月議会で取り上げた「小作台5丁目広場」にベンチ4台が設置されました(高田扱い)



○グリーントリム公園の西端、都道に上る道の石垣の一部が崩れているとの市民からの指摘があり、補修されました。(高田扱い)

●スイミングセンターの各所不具合について要望事項として対策協議。

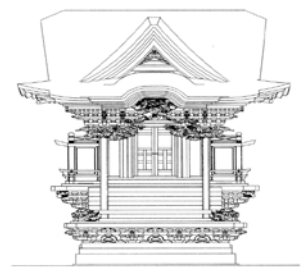
- ①男女更衣室、ロッカーの鍵故障 140か所(新規箱ごと取換え要)
- ②シャワーの温度調節の不具合、男女共通設備システムの問題か。
- ③1階ロビー奥のサッシガラス面に結露がひどく床カーペットが濡れ、シミ状になっている。結露対策要



●一中北通りの外灯の鉄柱がサビていて危険、早急に取り替えを要請、2年後?で間に合うか。(昼間での照明点灯は是正されました)

特集 玉川水神社 あれこれ(その1) (注) シリーズで報告致します

承応3年(1654)に玉川兄弟が創建、玉川上水の守護神。境内には天保10年(1839)に筏師が奉納した石灯籠があります。
(はむら観光マップより)



本殿正面図
宮大工小林藤馬作
(平成5年教育委員会発行)

文化財として認定要請中

“新しい風を明日のはむらに” ご意見・ご要望お待ちしております。

小宮國暉 事務所羽東 1-2-9
電話・FAX: 042-554-1555
携帯電話: 070-5594-7198
E-mail: k.komiya@t-net.ne.jp

高田和登 事務所小作台 3-15-3
電話・FAX: 042-555-4700
携帯電話: 080-6860-1211
E-mail: takadakazuto@gmail.com